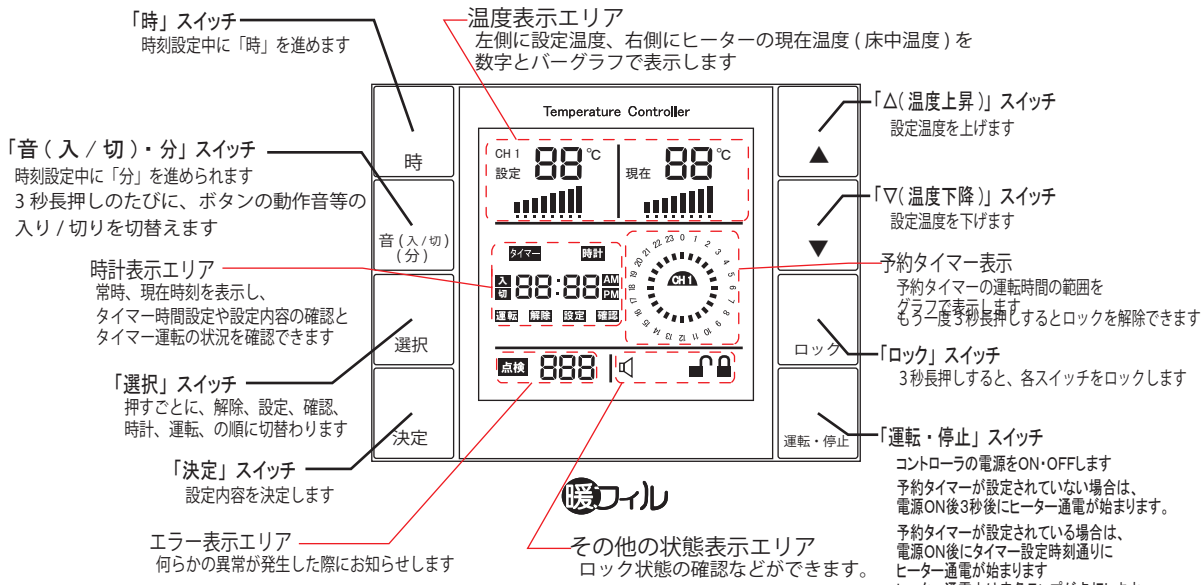
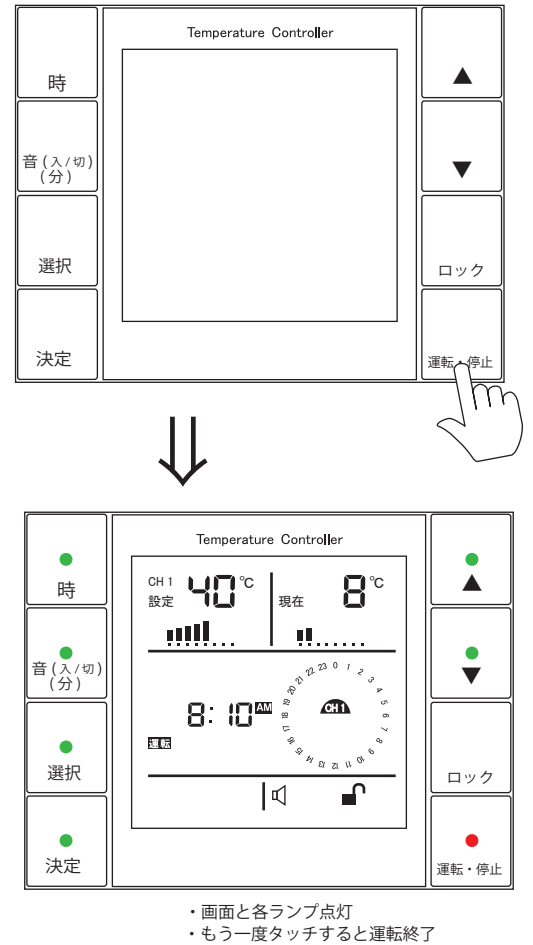


1 各部の名称と機能

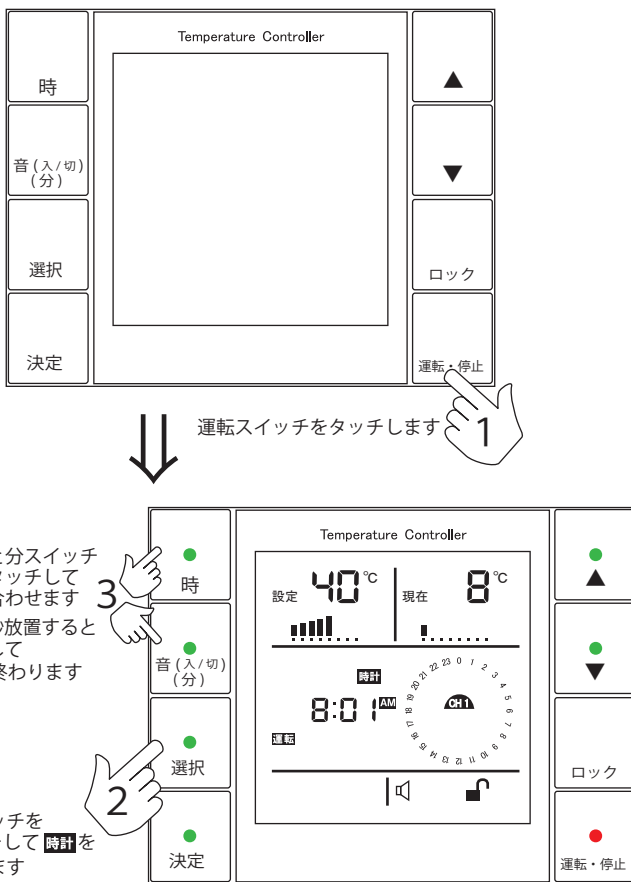


3 手動運転の開始と終了

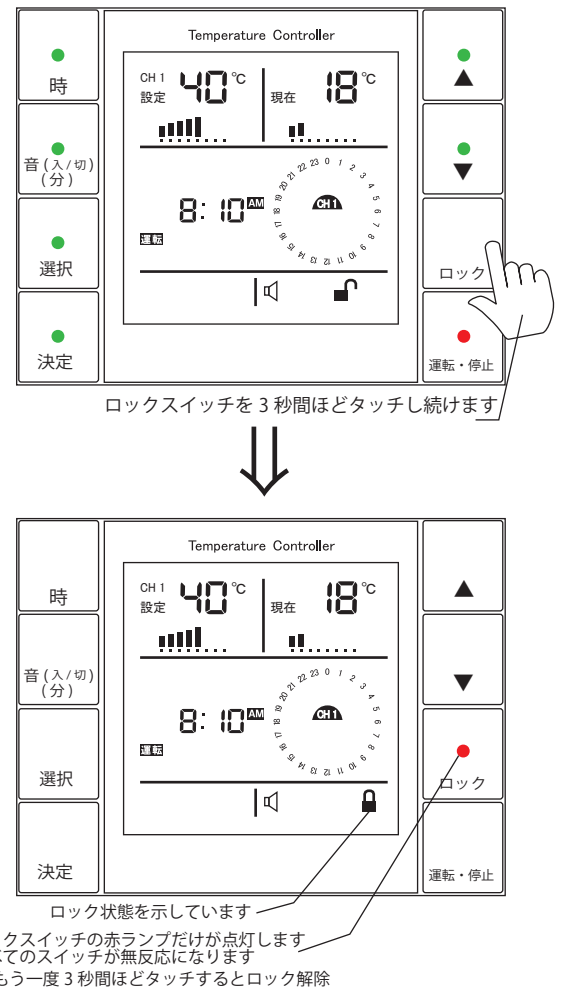


2 時計を合わせる

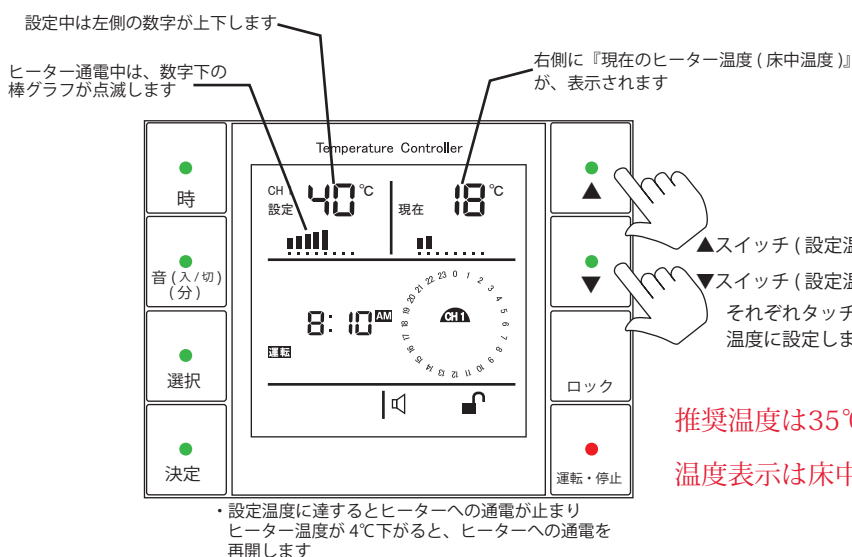
初めて使うときや、長時間ブレーカを切っていて再度ブレーカを入れた後などは
最初に時刻を合わせてください。予約タイマー運転を正しく行うために必要です



5 ロック機能



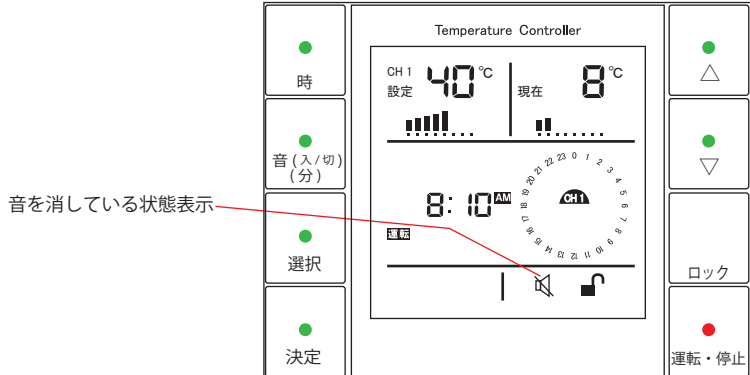
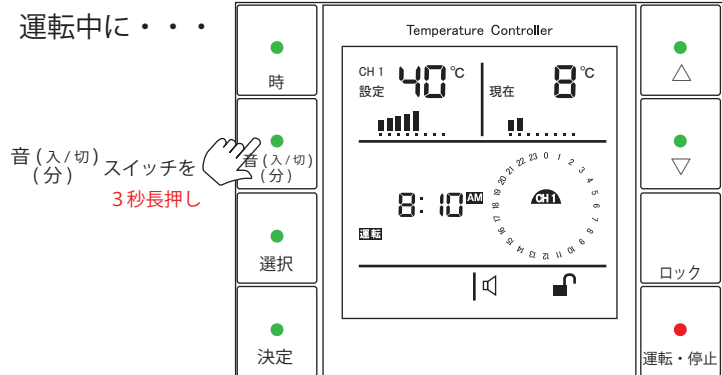
4 温度調節



予約運転中のロック
予約運転中にロックをかけても
予約運転は機能します

6 動作音のオン・オフ

運転中に・・・

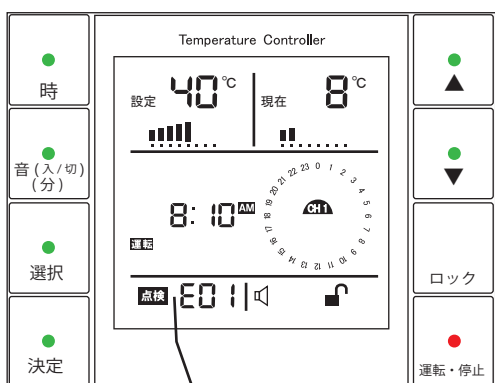


3秒長押しすることにより、音を消したり鳴らしたりを選択する

予約タイマー運転設定の方法は2枚目です

7 エラー表示一覧

点検が必要な異常をエラー表示とアラーム音でお知らせします



点検が、点滅して隣にエラー表示アラームは鳴り続けます。運転スイッチをタッチすると止まります

エラー表示	アラーム音	異常原因	対応
E0	ビビビ…(連続)	センサー断線	センサー交換
ES	ビビビ…(連続)	センサーショート	センサー交換
R0	ビビビ…(連続)	リレーオープン	製品交換
RS1	ビビビ…(連続)	CH1 のリレーショート	製品交換
RS2	ビビビ…(連続)	補助出力のリレーショート	製品交換
Oht	ビビビ…(連続)	回路保護用のコントローラ内部センサーの過熱感知 (80℃以上)	製品交換 (5~10 分間電源OFF してから再起動して下さい。施工場所の密閉状態を確認下さい。)
RtH	ビビビ…(連続)	リレー加熱の時の温度ヒューズ断線 (115℃)	製品交換

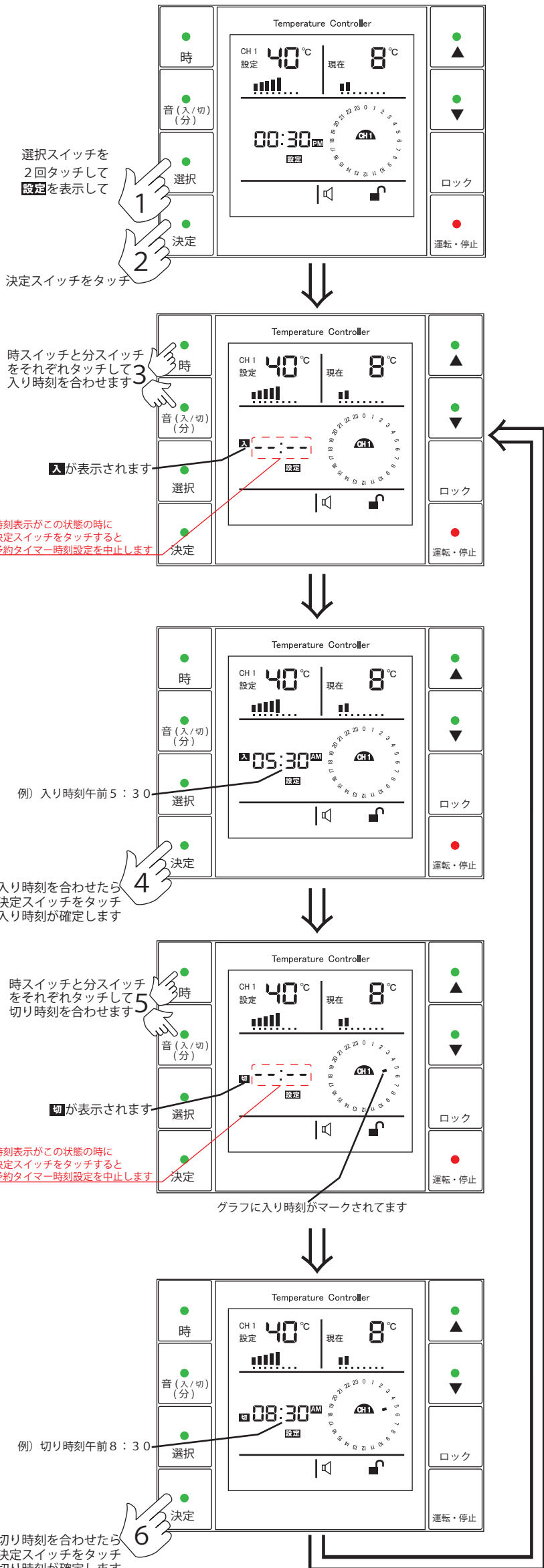
一度ブレーカーを落とし10分後に再度ブレーカーを入れて下さい
改善されない場合は販売店・施工店・又は製造元にお問い合わせください。

8 仕様一覧

区分	項目	UTH -JPC 1特性	
定格	定格入力電圧	100 VAC ~200V AC	
	周波数	50Hz ・ 60Hz	
	駆動方式	電子式	
	消費電力	約2.76W (DC12V 、 230 mA)	
	負荷	回路数	2 回路 (1 回路+補助回路)
		容量	CH1:12 A (最大:15 A)、補助:12A (最大15 A) (抵抗性負荷)
出力電圧		100VAC ~200VAC (入力電圧と同一)	
表示画面	ディスプレイ	8色カラーLCD	
精密度	時間精密度	週間最大偏差 ±1分 (0~30℃)	
	温度精密度	±1℃ 30秒あたり1℃変化条件 (delay option:20秒)	
	接点方式	リレー (OMRON:G5AC -1A -E)、両切り方式	
	接点定格容量	16A、250VAC (抵抗性負荷)/回路当たり	
	期待寿命 (電氣的)	10万回以上250VAC、16A/回路当たり	
センサー	種類	NTC (Negative Temperature Coefficient)	
	精密度	1%	
	25℃の定格定格	5,000 ohm、Beta constant=4、000	
	数量	CH1 の温度感知用	
機能 (性能)	安全装置	センサーの断線、ショート	断線の場合 (E01) ショートの場合 (ES1) :負荷の電源供給は自動に遮断。
		過熱防止センサー (コントローラ内部)	コントローラ内部の温度上昇を点検して設定した温度になると電源は遮断されてアラームに鳴る。(手動復帰でOFF/ON します。)
		リレー閉閉数の確認	長時間リレーON・OFF による寿命を確認 (10万回)して交換可能。
		リレー加熱温度ヒューズ	リレーから高温 (115℃)が発生するとヒューズが切れて過熱保護。【RtH】の表示とともにアラームします。
		リレーOPEN、ショート	過電圧、過電流などによってリレーの接点がOPEN、またはショートされると【R0】 【RS】 の表示とともにアラームします。
	タイマー	予約回数	最大3回/1日 (1回 ON/OFF を1周期にする。)
	時間設定単位	1分	
	消忘れ防止タイマー	12時間で自動停止	
その他	外部ケース	ABS VH810 UL94 V -0 (難燃性)	
	重さ	330 g	
	寸法	116 (W)×120 (H)×25 (D:埋設部分)	
	大気温度・湿度 (使用条件)	-10℃~50℃、35℃のときに85% 以下	

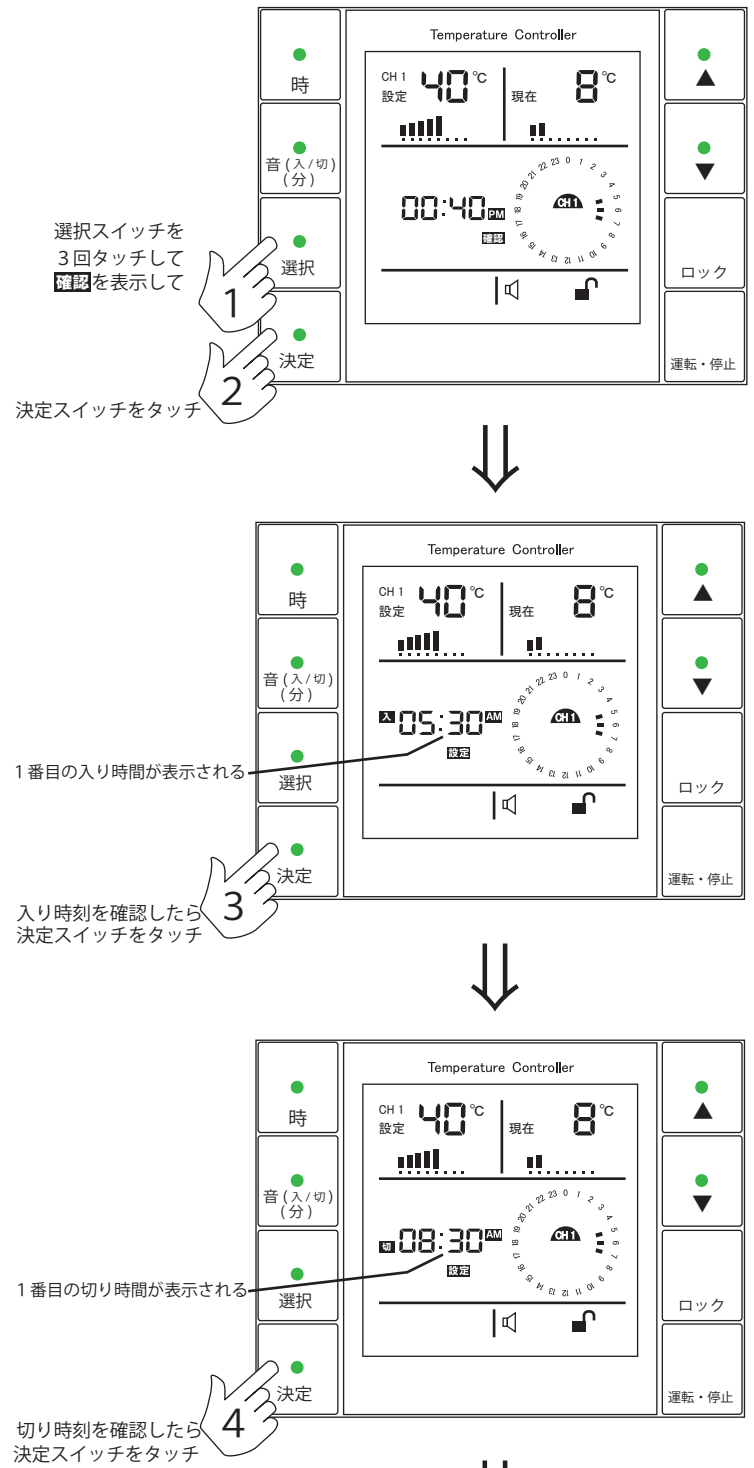
予約タイマー運転

予約タイマーを設定して、お好みの範囲の時間帯だけで運転することができます
設定時刻は1分単位で決めることができ、日に3回分設定できます



1回目の切り時間を確定させると、2回目の入り時間設定になります
③～⑥の手順を繰り返すことで、日に3回分の予約タイマー設定ができます
3回目の切り時間を確定させると、予約タイマー設定モードが強制的に終了します

予約時間の確認方法



以降、決定スイッチを押すたびに2番名目以降の入り/切り時間が交互に表示されます
3番目まで設定している場合は、3番目の切り時間表示後に決定スイッチをタッチすると確認モードが終了します

または、時刻表示が『-:-:-』の時に決定スイッチをタッチした場合も予約時間の確認モードが終了します

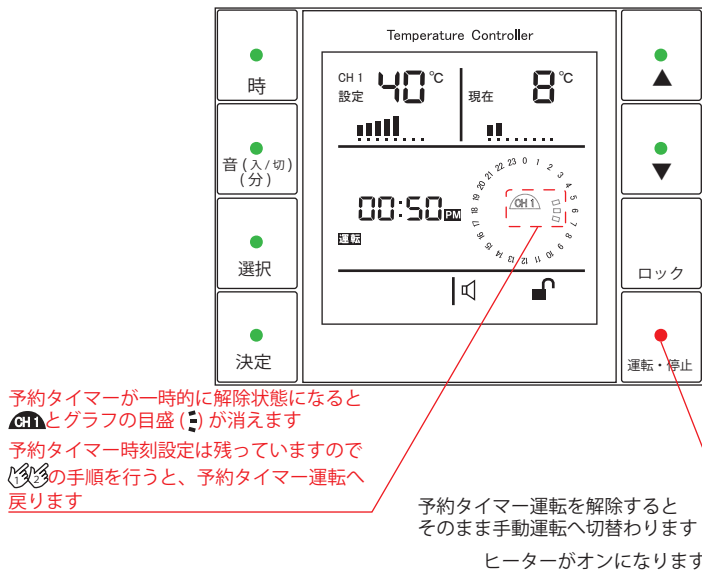
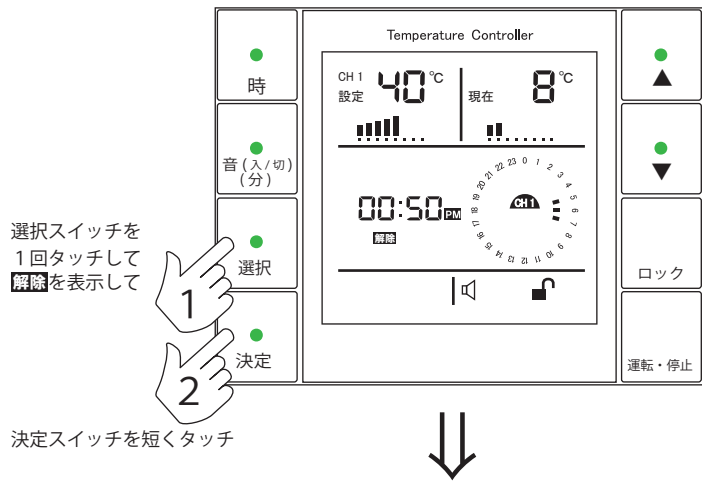
ご注意

予約運転中の手動運転

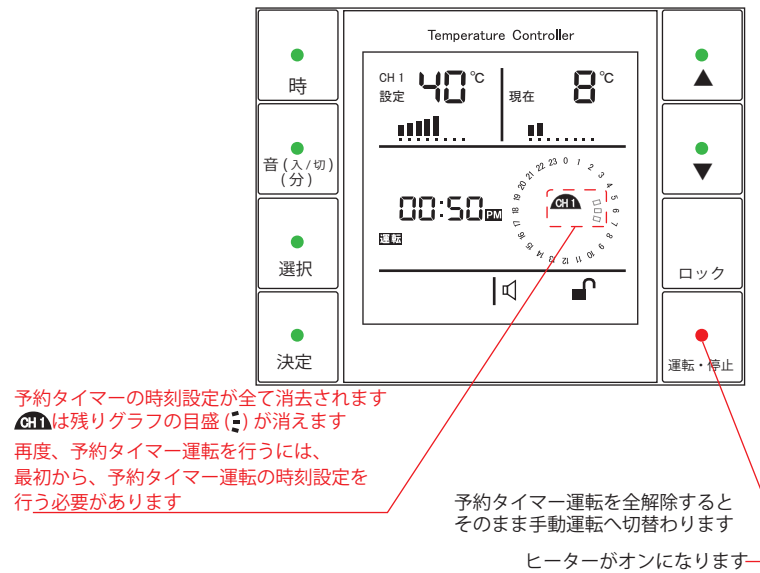
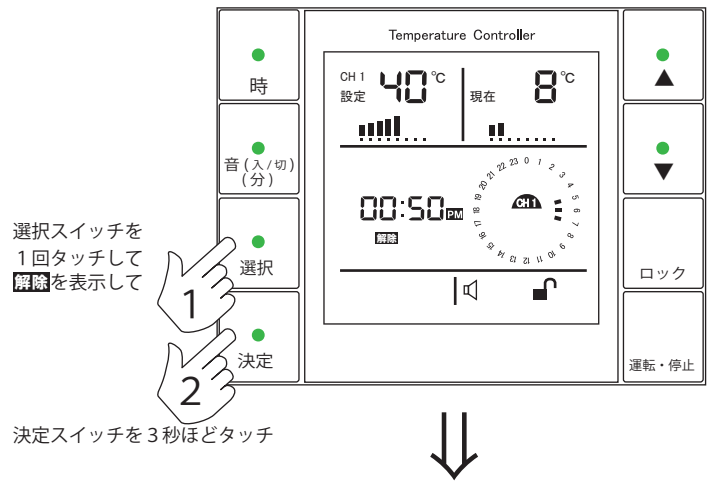
予約運転中は、予約運転が優先されるため、緑ランプが点いている状態でも、ヒーターは通電しません。
予約運転を解除すると、手動運転になります
予約運転時刻が設定されているあいだは、常に予約運転が優先されますので、手動運転をしたい場合は、その都度予約運転を解除する必要があります

予約タイマー運転の解除

~~~~~一時解除の方法~~~~~

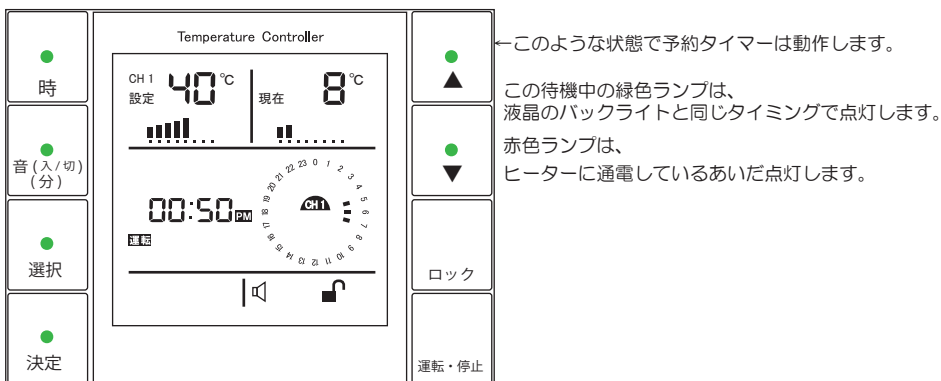
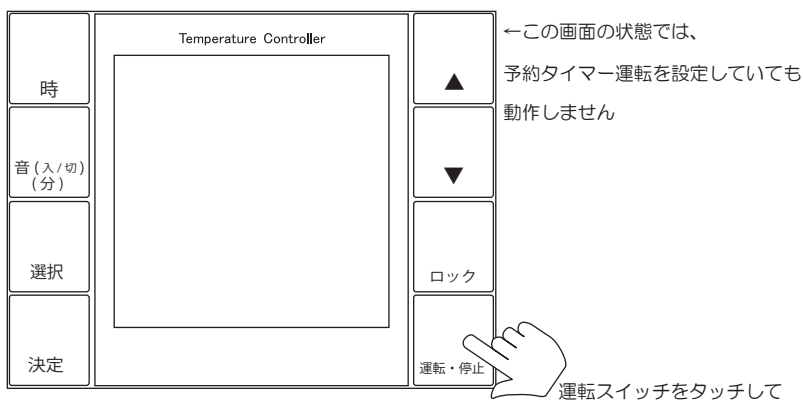


~~~~~全解除の方法~~~~~



予約タイマー運転の注意事項

~~~~~待機状態の注意~~~~~



画面を消した状態では、絶対にヒーターは通電しません。ご旅行など、数日以上不在の場合や、予約タイマー運転を使用しない場合は、画面表示を消しておくことをお勧めします。

# 消し忘れ防止タイマー

工場集荷時は12時間経過すると、コントローラは自動で暖房をオフにします。時間は、0~12時間で設定できます。0時間に設定すると、コントローラは自動でオフになりません。(予約タイマー動作中は、予約タイマーの切時間でヒーターがオフになります。)

